月　　　日

|  |
| --- |
| こそあど言葉 |
| 名前 |
|  |

1. こそあど言葉を書いて、表を作りましょう。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 様子 | 方向 | 場所 | ものごと |  |
| こんな | こちら | ここ | この | これ | こ話し手に近い |
| そんな | そちら | そこ | その | それ | そ相手に近い |
| あんな | あちら | あそこ | あの | あれ | あ話し手・相手、どちらからも遠い |
| どんな | どちら | どこ | どの | どれ | どはっきりしない |

左の表に

かいてみよう

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 様子 | 方向 | 場所 | ものごと |  |
| こんな | こちら | ここ | この | これ | こ話し手に近い |
|  |  |  |  |  | そ相手に近い |
|  |  |  |  |  | あ話し手・相手、どちらからも遠い |
|  |  |  |  |  | どはっきりしない |

1. 次の文の（　　）には、□の字からはじまる「こそあど言葉」が入ります。そのこそあど言葉を左の　　　から選び、□の字に続くように書きましょう。
	1. 妹がケーキを食べている。（そ　　　）は、母が買ってきたものです。
	2. 「バッグは（ど　　　）に置きますか。」

「（こ　　　）に置いてください。」

* 1. あなたが落としたのは、金のおのと銀のおのの（ど　　　）ですか。
	2. 向こう側の校舎の（あ　　）窓から、友達が手を振っている。
	3. 私の家は、（そ　　）角を左に曲がったところにあります。

ここ

1. 次の文の　　　線の、こそあど言葉が指している部分を　　　で囲みましょう。

この　その　あの　それ　どれ　ここ　どこ　こちら　あちら

* 1. 駅前にコンビニがありました。私はそこでお菓子を買いました。
	2. 屋根の上をねこが歩いています。昨日もねこが、ここを歩いているのを見ました。
	3. 妹はピンクの毛布を持っていて、それが大のお気に入りです。
	4. 学校のろうかに飾ってある絵、あれは私がかいたものです。
	5. 向こうの川を見てください。あちらが東の方角です。
	6. 教室の真ん中に机があり、そこに手紙が置いてありました。
	7. 道の向こうにベンチがあります。あそこで一休みしましょう。